



【町長賞】笑顔を届けるかけ橋へ
(亀岡成予さん)



【桑折町商工会長賞】未来予想図
ここに完成 (高橋香菜子さん)



【桑折ライオンズクラブ会長賞】
開通日 (佐藤正明さん)



【最優秀作品賞】
桑折JCT料金所とヒコーキ (渡辺孝さん)



【福島河川国道事務所賞】
こおり夢見橋 (鈴木藤子さん)



【ネクスコ東日本福島管理事務所賞】
楽しいウォーキング (鈴木英亮さん)



Interview
写真で
町の魅力を
宣伝したい
最優秀作品賞
渡辺 孝さん

相馬福島道路フォトコンテスト 撮っておきの 道路捉えた力作

素晴らしい賞をいただき、大変うれしく思っています。相馬福島道路の現場見学会に参加し、歩きながら撮影場所を決めました。決め手は、桑折ジャンクションと高架橋と雲。この3つのポイントをカメラに収めようと決め、飛行機が飛んでくる瞬間を狙いました。10年ほど前から写真を始めました。桑折町には魅力的な風景がたくさんあります。SNSに写真をアップして、町の魅力を宣伝していきたいです。

相馬福島道路フォトコンテスト結果発表と表彰式が9月11日、役場で行われました。総数65点の応募作品の中から、最優秀作品賞に渡辺孝さん、ほか5人が入選（結果は上記のとおり）。審査員を務めたサン・フォトこおりの田中穂積さんは「飛行機や雲など、写真の中に動きやドラマがある作品を選んだ。これからも写真を通じて町の魅力を広めてほしい」と講評しました。今後は、入賞作品を掲載したクリアファイルを作成し、全戸に配布する予定です。

町は9月3日、桑折工業団地に物流倉庫を新設する株式会社ロジコム（広島市）と企業立地に関する協定を結びました。町役場で協定締結式が行われ、大上正人社長と高橋宣博町長が協定書を取り交わしました。大上社長は「計画通り開設できるよう取り組んでいく。地域経済の活性化にも貢献していきたい」と話しました。一方、高橋町長は「地元企業との連携を通して、地域経済の活性化や新たな雇用創出を期待する」とあいさつしました。

同社は、自動車部品メーカー専門の物流サービスを展開。新設する倉庫は「福島北物流センター」とし、自動車部品会社の製品の保管管理や輸出・配送業務を行います。建築面積は約1万4,000平方メートルで、来年4月の完成予定、5月の営業開始を目指しています。

同倉庫は、開通したばかりの東北中央道「相馬福島道路」と隣接し、東北地方各県の取引先と県内を中継する物流拠点として期待されます。

桑折町と広島・ロジコムが協定締結 地域経済の活性化 新たな物流拠点に 期待高まる



1_「地域経済の活性化に期待したい」と協定書を交わしました 2_大上社長と高橋町長が署名 3_町を取り巻く地域の実情や課題などについて、情報交換を行いました



桑折工業団地に建設予定の福島北物流センター（イメージ図）

株式会社ロジコム
自動車産業を支える物流企業として1959年に誕生し、昨年設立60周年を迎えました。年に設立60周年を迎えました。自動車部品の倉庫保管・運送業務、自動車部品の製造のほか、新しいサービスとして、部品検査、物流コンサルティングや通関業なども行っています。本社住所▼広島県広島市東区矢賀新町5-7-4
社員数▼約880人
事業所▼国内36拠点（東北では福島市に続く2例目）、海外4拠点